

平成 28 年度第 4 回 IODP 部会執行部会

日時:2016 年 11 月 17 日(木)14:00~17:30

場所:海洋研究開発機構 東京事務所 大会議室

出席者:

執行部:西 弘嗣(部会長・東北大学) 村山雅史(部会長補佐・高知大学)

池原 研(産業技術総合研究所) 黒柳あずみ(東北大学) 針金由美子(産業技術総合研究所)

道林克禎(静岡大学) 森下知晃(金沢大学) 山田泰広(JAMSTEC)

リエゾン:小村健太郎(陸上掘削部会長・防災科学技術研究所)

オブザーバー:木村 学(J-DESC 会長・東京海洋大学)

佐藤英章(文部科学省) 土井一真(文部科学省) 牧武志(文部科学省)

倉本真一(CDEX/JAMSTEC)

事務局:齊藤千鶴 高橋可江 双木真理子(JAMSTEC)

欠席者: 齋藤めぐみ(国立科学博物館) 高橋嘉夫(東京大学) 中西正男(千葉大学)

横山祐典(東京大学大気海洋研究所) 大河内直彦(JAMSTEC)

議事次第(案)

1. 前回会議(160908)議事録(案)確認..... 資料 1
2. IODP の動向
 - ・掘削航海動向報告 資料 2-1, 2-2, 2-3
 - ・IODP・ICDP 成果報告会 資料 3
 - ・IODP・ICDP 成果と展望パンフレット作成.....
 - ・IODP Forum 報告..... 資料 4-1, 4-2
3. J-DESC 関連
 - ・JpGU-AGU 2017 ジョイントセッション 資料 5
 - ・JpGU-AGU 2017 ブース展示 資料 6-1, 6-2
 - ・「ちきゅう」特別見学会(高知新港)報告 資料 7
4. 陸上掘削部会の動向
5. その他
 - ・Letter of Interest for R/V Langseth Planning (MLSOC からの R/V 供用) 資料 8-1, 8-2
 - ・Australasian IODP Planning Workshop (June, 2017) 資料 9
 - ・その他
 - ・次回執行部会開催日程確認

配布資料

資料 1	前回執行部会(160908)議事録(案)	資料 5	地球掘削科学セッション登録内容
資料 2-1	掘削航海スケジュール	資料 6-1	JpGU-AGU 2017 展示趣意書
資料 2-2	乗船決定・応募者リスト	資料 6-2	JpGU-AGU 2017 出展ブース位置図
資料 2-3	Exp.373 の延期連絡	資料 7	「ちきゅう」特別見学会(高知新港)報告
資料 3	IODP・ICDP 成果報告会概要(案)	資料 8-1	Mailnews from USSSP
資料 4-1	IODP Forum & PMO Meeting 報告書	資料 8-2	Letter of Interest for R/V Langseth
資料 4-2	IODP Forum Consensus Items	資料 9	Australasian IODP Planning Workshop

議事録(案)

1. 前回会議(160908)議事録(案)確認..... 資料 1
会議終了までに特段の意見は無く、議事録案は原案通り承認された。

2. IODP の動向

・掘削航海動向報告 資料 2-1, 2-2, 2-3
事務局及び西部会長からの資料に基づく報告後、委員からのコメントがあった。

- ・延期された Exp.373 の代わりに MSP で実施する航海の続報が入ったら情報を執行部会で共有する。
- ・3月の CIB と ECORD FB で「ちきゅう」と MSP のスケジュールがわかったら部会長から執行部会に共有する。

・IODP・ICDP 成果報告会 資料 3
村山委員から資料に基づき現状の検討案について説明が行われた後、議論が行われた。

- ・演題の押し出し方をもっと練った方が良い。単にサイエンスではなく、科学政策や世の中の動向に関連付けた切り口が望ましい。
- ・会議の目的、意義、参加人数目標等を具体的に掲げて、早めに戦略的な集客広報を行うべき。
- ・J-DESC 会員機関の各大学への周知や、科学博物館などへの広報協力依頼を検討する。

・IODP・ICDP 成果と展望パンフレット作成
西部会長及び事務局からの説明後、議論が行われた。

合意事項(161117-01) : 日本が IODP Science Plan に貢献した主要な成果を紹介するパンフレットを作成し、成果報告会で配布する。

実行項目(161117-01) : 事務局で字数などの大枠を整理し、各担当研究者へ執筆及び図の提供を依頼する。

実行項目(161117-02) : 小村陸上掘削部会長において、ICDP 関連情報の記載方法を検討する。

・IODP Forum 報告 資料 4-1, 4-2
西部会長から資料に基づき報告。

3. J-DESC 関連

・JpGU-AGU 2017 ジョイントセッション 資料 5
山田委員から資料に基づき報告。

・JpGU-AGU 2017 ブース展示ほか 資料 6-1, 6-2
事務局からの資料に基づく説明後、委員からのコメントがあった。

- ・これまで使ってきた一般展示ブースに比べ、大学パネルの方がスペースは小さいが安価。J-DESC 会員機関には大学が多いので、次回以降は大学パネルの活用も検討してはどうか。

合意事項(161117-02) : 2017 年は AGU との Joint meeting となり、海外からの参加が多く見込まれるため、タウンホールミーティングの予算を例年より増額し、規模拡大した国際タウンホールミーティングを開催する。

・「ちきゅう」特別見学会(高知新港)報告 資料 7
事務局から資料に基づき報告。

4. 陸上掘削部会の動向

小村陸上掘削部会長から、ICDP OSG ミーティングへの参加、Dseis の進捗、オマーン掘削の進捗等について報告が行われた。

5. その他

・Letter of Interest for R/V Langseth Planning (MLSOC からの R/V 供用) 資料 8-1, 8-2
事務局から資料に基づき報告。

・Australasian IODP Planning Workshop (June, 2017)..... 資料 9

事務局からの資料に基づく報告後、委員からのコメントがあった。

・いずれ ANZIC から直接連絡が来るであろうから、その際に改めて J-DESC の関わり方を検討する。

・その他

・IODP 航海開始のプレスリリースの際、これまでは J-DESC のロゴを入れていなかったが、今後は入れるようにすべき。また、J-DESC ホームページにも当該プレスリリースへのリンクを貼った方が良い。

・次回執行部会開催日程確認

2/20-23 の前後として事務局より日程調整を行う。